

令和6年度日本語学校教育研究大会日程

本大会1日目 2024年8月5日(月) 講演・パネルセッション等
 本大会2日目 2024年8月6日(火) 分科会・自由研究発表等
 会場:国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟
 ポストセッション 2024年8月23日(金) オンライン交流イベント

テーマ: これからの新しい日本語学校の話をしてよう

1日目(8月5日)

9:20~ 受付

センター棟 4F 417 室

10:00~10:30 (ライブ配信 アーカイブ配信)	開会挨拶 一般財団法人日本語教育振興協会理事長 佐藤次郎 来賓挨拶 文部科学省 高等教育局参事官(国際担当)参事官補佐 菊地勇次 大会趣旨説明 大会委員長 惟任将彦(大阪 YMCA 学院 教務主任)
10:30~12:00 (ライブ配信 アーカイブ配信)	講演 「日本語教育機関の認定と登録日本語教員について」 文部科学省 総合教育政策局 日本語教育課 課長 今村聡子 「技能実習制度及び特定技能制度をめぐる状況と育成就労制度の創設について」 出入国在留管理庁政策課 課長補佐 新井靖久

12:00~13:30 昼休憩

食堂等について
時間帯やセンターの利用状況によりカフェテリア『ふじ』(センター棟 2F) は混み合う
可能性があります。コンビニエンスストア(宿泊 D 棟 1 階交流プラザ横)やイートイン
スペース(カルチャー棟 2F)もありますのでご利用ください。

センター棟 4F 417 室

13:30~15:00 (ライブ配信 アーカイブ配信)	講演「『逆向き設計』論に基づくカリキュラム設計—より良い教育評価を目指して」 奥村好美(京都大学 教育学研究科 教育学環専攻教育・人間科学講座 准教授)
15:10~16:45 (ライブ配信 アーカイブ配信)	パネルディスカッション これからの学校づくりと学校評価 —「教育の質」とは— 加藤早苗(インターカルト日本語学校 校長) 亀田美保(大阪 YMCA 日本語教育センター センター長) 山本弘子(カイ日本語スクール 代表)

17:00~ 交流会

センター棟 2F センター内会場

2日目のみ参加の方は、401室前の受付(9:30～)にお越しください。
 1日目に受付がお済みの方は、直接各会場へお越しください。
 会場により収容定員が異なります。定員に達した場合、ご入場いただけないことが
 ありますので予めご了承ください。

2日目(8月6日)

センター棟

10:00～12:00 (アーカイブ配信)	分科会Ⅰ 401室(定員60人) 「大学との教育連携を考える～教師養成と留学生教育をつなぐために～」 阿部新(大養協副代表理事、東京外国語大学大学院 国際日本学研究院教授)、速水稀樹(ECC日本語学院名古屋校 校長)、森下明子(岡山外語学院副理事長)
	分科会Ⅱ 402室(定員80人) 「自ら学び続けるために～学習者と教師のオートノミー～」 義永美央子(大阪大学 国際教育交流センター 教授)
	分科会Ⅲ 310室(定員140人) 「モジュールボックスを使って学習活動と評価を考えよう！」 黒崎亜美(ラボ日本語教育研修所 専任講師)、道上陽介(専門学校アリス学園 教頭)、佐久間みのり(石川学園横浜デザイン学院日本語学科 教務主任)、野田敏郎(国際ことば学院 校長)、松葉優子(浜松日本語学院 校長)

12:00～14:00 昼休憩

ポスター発表・デモンストレーション

センター棟 416室

12:15～13:45 (配信なし)	超高齢化が進む地域での日本語教育と介護福祉士養成 池田敦史(安房医療福祉専門学校南房総校)
	社会参加につながる学びのデザイン 内田さつき(コミュニカ学院)
	地域社会への介護人材の輩出を目指す連携教育の実践について 小宮山一徳・松本三知代(浜松日本語学院)
	『動画で学ぶコンビニの日本語』教材作成のプロセスと期待される学習効果 遠藤由美子・古川由美子(ARC東京日本語学校)、森下明子(岡山外語学院)
	日本語学校の今をつくりあげてきた日本語教師のライフストーリー本のデモンストレーション 佐藤正則(Japan Language School 横浜)、三代純平(武蔵野美術大学)
	「『教室の中と外をつなげる』をめざして」 柳本真未・渡邊凜菜(南大阪国際語学学校)

協賛団体紹介ブース

センター棟 416室

12:15～13:45 (配信なし)	アテイン株式会社 株式会社アルク 株式会社研究社 株式会社凡人社 医療法人社団予防会
-----------------------	---

自由研究発表(配信なし)

センター棟

14:00~14:35	「いろどり」を使った授業改革の実践検証 ～新しい教育に向けて～ 谷内田千尋・笠本菜生・酒井純華・道上陽介(専門学校アリス学園)	310 室
	参照枠×教科書×行事目標を掛け合わせた社会見学 佐々木渉((学)石川学園横浜デザイン学院)	401 室
	ごみの分別・マナーの意識向上 平村和美(大原簿記法律観光専門学校金沢校)	402 室
14:50~15:25	今、あらためて教育活動を見直そう—イベント活動を事例として 近藤凧・玉置彩香(南大阪国際語学学校)	310 室
	日本語教育の参照枠を活用した A1・A2 レベルのカリキュラム作成の試み 佐々木渉((学)石川学園横浜デザイン学院)	401 室
	大学院への進学に向けた語彙教育の取り組み 加藤淳・付洪雪(ミッドリーム日本語学校)	402 室
15:40~16:15	アートカードを取り入れた A1 レベルでの活動 津金和代・新井華子・佐々木渉(学校法人石川学園横浜デザイン学院)	401 室
	実践授業「逃げなさい」～「サバイバル・リテラシー」を超えた学びを目指して 萩原秀樹(インターカルト日本語学校)	402 室

トーキングショップ(配信なし)

※時間内の入退場・テーマの移動は自由です。

センター棟 416 室

14:00~15:00	『みんなの日本語』と『できる日本語』はそんなに違うのか? 今井新悟(一般社団法人日本語教育支援協会)
	パフォーマンス評価のツール「ループリック」について考える 富並美希(中央工学校附属日本語学校)、安達万里江(日本国際学園大学)
	日本語学校と高等教育機関との多様な連携の可能性について 二子石優(東洋大学)
15:15~16:15	「イラストでわかるこどものための日本語」実践報告 石井学・中澤美水(千葉モードビジネス専門学校日本語科)
	ARCS モデルを活用した授業デザインを考えよう 篠原健治・郭絢麗(南大阪国際語学学校)
	日本語教師の管理運営業務、どうなってる? どうしてる? 古川嘉子(帝京大学)、平山允子(日本学生支援機構)、中川健司(横浜国立大学)、浦由実(元アン・ランゲージ・スクール)

16:15 終了

ポストセッション(8月23日)

Zoom

19:30~21:00	オンライン交流イベント
-------------	-------------

※なお、日程については当日一部変更になることがあります。ご了承ください。